

令和 6 年度

事業報告

社会福祉法人やまもも福祉会

令和 6 年度 やまもも福祉会事業報告

社会福祉法人 やまもも福祉会

事業
高松保育園の経営
やまもも保育園の経営
延長保育事業
乳幼児保育事業
障害児保育事業
緊急一時保育事業
リフレッシュ保育事業

1. ◎法人本部の運営について

今年度も「高松保育園」「やまもも保育園」の2事業を運営してきた。
昨年コロナが5類に移行したことで、地域でも様々な行事が再開された為、本法人としてもコロナ流行前の事業運営再開を目指した。

しかしながら、重症化はしなくなったとはいえ感染力は衰えないコロナに加え、インフルエンザ・胃腸炎・手足口病 他様々な感染症が季節を問わず流行した為、常に出来る限りの感染防止策を考えながらの実施となった。

両園の保育士不足はほぼ解消されてきているが、少子化の影響が出始めている。
今一度初心に返り、本法人が目指す「家庭的なぬくもりのある保育」「豊かな心を育てる保育」「生きる力の根っこを育てる保育」についてよく話し合い、職員一人一人の士気を高めつつ、地域に愛され、そして必要とされる園であり続けられるよう努力を重ねて行く必要がある。

財政的には、人件費と物価高騰の影響が大きく苦しい状況が続いている。公定価格の引き上げや、物価高騰支援助金のお陰で何とかやりくり出来たという状況である。

御前崎市内全体においても、子供の数は確実に減少傾向にあり、その影響は大である。堅実な運営を心掛けて行くと共に、高松保育園に於いては更に定員見直しや、支援センター再開等も視野にいれていく必要がある。

◎高松保育園の運営について

令和6年度は利用定員を90名から80名に減らす手続きを行い、4月は74名でスタートした。3月までには79名となったが、定員に達することなく過ごすことになってしまった。今後も、園児数については減少の一途をたどるのではないかと推測され、財政的には厳しい状況である。

「入園児の減少」「職員の人件費」も運営に大きな影響がある。加えて、物価高騰の影響も大きいものとなっている。そこで以前より、会計事務所と話はしていたが年度末に給与や処遇改善についての検討を理事長、両園長とで行い、昇給等についての改善を行った。令和7年度の様子を見ていきたいところである。

園児については、保育園で大きな怪我や事故はなく感染症が見られることはあったが比較的元気に過ごせたように思われる。コロナ以降、手指の消毒、園内の消毒等随分配慮している状況なので、ひどく流行するというわけではなかった為良かった。

保育内容については、保育の専門家でもあるので、自分自身でその資質を高めていけるよう努力も必要で、先輩保育士の保育を見たり、同僚と話をしてみたりすることも大事になると思われる。それぞれが高松保育園の職員という意識を強く持ち、チームの一員として力を合わせて子ども達の健やかな成長の為、保育に取り組んでほしい。

職員はそれぞれ、意欲的に頑張ってくれてはいるが、まだまだ経験が浅い職員もいて、特に保護者対応の面でもう一步足りない、保護者が求めるところまでたどり着いていないということもあった。今後もっとそういった面での研修等も考えていきたい。

園行事や日頃の保育についても様々なご意見や要望、励ましなど戴いているので、今後も高松保育園の「未来を拓く子ども達」と「保護者」のために一致団結して頑張りたいと考える。

◎やまもも保育園の運営について

令和6年度は、新入園児28名と進級児を合わせた122名でスタートし途中入退園があり最終的には128名であった。ほぼ定員一杯で保育し委託費も落ち着いていたが、物価高騰による影響は大きく、余力の無い本園は昨年度のマイナスも重なり前半は非常に厳しい財政状態であった。後半になり、物価高騰支援の補助金や、公定価格の引き上げなどがあり、3年ぶりに何とか体制を立て直すことが出来た。

開園5年目を迎え、やっとマスクを外しての生活が可能になった。子どもたちの笑顔がみられるようになり、ホットしたのもつかの間、今年度も一年を通じて様々な流行性疾患

がみられ、職員は相変わらずマスクを外せない状態が続いた。

そんな中でも子供たちは明るく元気一杯で、今年度は年長組の子供たちを中心に、異年齢交流が盛んに行なわれた。一緒に手をつないで園外散歩にでかけたり、お店屋さんごっこに招待したり、中でも一年を通じてのドッジボール対決は職員も巻き込んでの大流行となった。真剣勝負の中で泣いたり笑ったり、一生懸命遊びこむ年長さんの熱い気持ちは、小さい子どもたちにも大きな影響を与え、戸外遊びが一層盛んになり園全体が活気づいた。

保護者との関係性は年を重ねる毎に良好になってきているが、家庭での育児能力の低下は否めない。両親ともに忙しく育児と仕事の両立は大変だと思うが、離乳食の進め方をはじめ、歩行、排泄、着脱などの基本的な生活習慣の自立は年々遅くなってきており、保育園がリードしてゆく必要性を感じる。発語に関しても、幼児音が残る子が多く、市の療育(言葉の教室)につなげるケースが増えている。

又 就学に関しても、子供たちがより良いスタートを切れるよう`架け橋、になろうと努力しているが、保護者との思いのギャップに悩む事も少なくない。今年度は特に外国籍の子や、支援を必要とする子が多かったのでギリギリまで努力を重ねた。

子供たちを取り巻く環境が目まぐるしく変化してゆく現在、今必要とされている保育園としての役割を常に模索しながら、職員一丸となって努力してゆきたい。

◎子育て支援センター「にこにこランド」について

令和4年度から休所している「にこにこランド」であるが、令和8年度から再開できるよう、市の担当課に手続きを依頼しているところである。

【法人役員会開催報告】

令和 6 年 6 月 3 日

<第 1 回理事会>

- ・令和 5 年度 本部・施設事業報告、会計決算について
- ・市、法人監査の報告
- ・就業規則の見直しについて
- ・評議員任期満了に伴う再任について
- ・定時評議員会の招集について
- ・その他報告事項

令和 6 年 6 月 18 日

<評議員会>

- ・令和 5 年度 事業報告(案)承認について
- ・令和 5 年度 会計決算(案)承認について
- ・市、法人監査の報告
- ・就業規則の見直しについて
- ・評議員任期満了に伴う再任について
- ・その他報告事項

令和 6 年12月25日

<第 2 回理事会>

- ・県指導監査の報告
- ・運営規定、文書管理規定について
- ・その他報告事項

令和 7 年3月24日

<第3回理事会>

- ・令和6年度本部・施設 会計一次補正予算案審議
- ・高松保育園前期末支払資金残高の取崩について
- ・令和7年度本部・施設事業計画案審議
- ・令和7年度本部・施設会計予算案審議
- ・給与規定の見直しについて
- ・育児・介護休業等に関する規定について
- ・評議員任期満了に伴う推薦について
- ・その他報告事項

令和 6 年 5 月 27 日

<決算監査>

令和 6 年12月 2 日

<定期監査>

令和 6 年度

高松保育園・事業報告

令和6年度 歳児・月別在籍

	0才児	1才児	2才児	3才児	4才児	5才児	合 計	途中入園	途中退園
4月	1	10	16	16	15	16	74		
5月	2	10	16	16	15	16	75	0才児1名	
6月	3	10	16	16	15	16	76	0才児1名	
7月	3	10	16	16	15	16	76		
8月	3	10	16	16	15	16	76		
9月	3	10	16	16	15	16	76		
10月	3	10	16	16	15	16	76		
11月	4	10	16	16	15	16	77	0才児1名	
12月	5	10	16	16	15	16	78	0才児1名	2才児1名
1月	6	10	16	16	15	16	79	0才児1名 2才児1名	
2月	6	10	16	16	15	16	79		
3月	6	10	16	16	15	16	79		
合 計	45	120	192	192	180	192	921	6	1

令和6年度 土曜保育利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
回数	4	3	5	4	5	4	3	4	3	4	4	4	47
利用数	15	6	21	8	10	19	6	4	6	6	10	12	123

令和6年度 緊急一時・リフレッシュ保育利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
0～2歳	2	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	1	7
3歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	2	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	1	7

令和6年度 延長保育利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
朝	15	20	10	6	3	4	24	5	5	0	6	4	102
夕	39	30	24	25	7	19	23	15	23	41	38	28	312
計	54	50	34	31	10	23	47	20	28	41	44	32	414

令和6年度 高松保育園 行事報告

月日	園児の行事	参加人数	月日	保護者会の行事
4/1	入園・進級おめでとうの会	園児 60 名 + 保護者各 1 名	4/13	第 1 回保護者会役員会
4/26	こどもの日お楽しみ会	園児 69 名	4/19	保護者会総会
5/10	健康診断(内科)	園児 72 名、別日 3 名		
5/18	家庭訪問	園児 52 名、後日 23 名	5/10	保護者会費集金（前期分）
5/23	親子バス遠足(日本平動物園)	園児 61 名、保護者 61 名		
5/24	交通教室(警察署指導)	園児 70 名		
5/30	幼年消防クラブ結成式(消防署指導)	園児 16 名		
6/6	健康診断(歯科)	園児 73 名、後日 3 名	6/1	第 1 回保護者会園内整備
6/15	第 1 回親子ふれあい活動	園児 48 名、保護者 45 名		
6/18	ちびっこおまわりさん(警察署指導)	園児 16 名	6/19・ 8/29	保育参加(3・4・5才児) ※給食体験あり
6/21	プール開き	園児 68 名		
7/5	七夕お楽しみ会	園児 65 名		
7/22	花火教室(消防署指導)	園児 69 名	7/27	第 2 回保護者会役員会
8/5～6	夏まつり	園児 71 + 69 名		
9/3	スクラム防災訓練	園児 71 名、保護者 62 名	9/7	第 2 回保護者会園内整備
9/5	プール納め	園児 72 名	8/7～ 10/24	草取りボランティア 有志で協力(全 12 回)
9/12	グループホーム浜岡の家訪問	園児 16 名	9/10・ 11/22	保育参加(0・1・2才児) ※給食体験あり
9/13	祖父母参観会(茶間屋ジョージ)	園児 71 名、保護者 69 名		
10/5	御社協ふれあい広場作品展示	園児 76 名		
10/19	たかほっこ運動会	園児 76 名 + 保護者 150 名	→	競技準備スタッフ協力
10/23	4才児すこやか健診	園児 15 名	10/10	保護者会費集金（後期分）
10/26	防火のつどい 5才児出演	園児 15 名 + 保護者 14 名	10/25	第 3 回保護者会役員会
10/31	秋の音楽会グリーンソラ	園児 73 名		
11/5～6	第 2 回親子ふれあい活動	園児 63 名、保護者 58 名	→	掘りおこし有志で協力
11/5	5才児食育クッキング	園児 14 名		
11/16	高松ふれあい広場	園児 77 名 + 保護者 31 名		
11/22	健康診断(内科)	園児 73 名、別日 4 名		
11/30	未満児・生活発表会	園児 29 名 + 保護者 55 名		
12/7	以上児・生活発表会	園児 47 名 + 保護者 90 名	→	舞台裏スタッフ協力
12/13	5才児懇談会	保護者 15 名		
12/20	5才児花育教室	園児 15 名		
12/23	5才児みかん狩り(地域)	園児 14 名		
12/24	ハッピーXmas	園児 76 名		
1/15	どんど焼き	園児 74 名		
1/17	4才児懇談会	保護者 13 名	1/18	第 4 回保護者会役員会
1/20～2/20	かけっこ集会	全園児 79 名		
1/24	3～5才児人権教室	園児 41 名		
1/～2/	個人面談(希望者)	0～3才児保護者 40 名		
2/3	豆まき会	園児 74 名		
2/4	4・5才児交通教室	園児 30 名		
2/10	消火訓練(消防署指導)	園児 76 名 + 職員 23 名		
2/21	5才児卒園記念親子遠足	園児 16 名 + 保護者 16 名		
2/26	3才以上児お別れ遠足	園児 46 名		
2/28	ひなまつりお楽しみ会	園児 75 名		
3/3	3～5才児自由参観会	保護者 43 名	3/8	園内整備追加回
3/15	卒園式	園児 16 名 + 保護者 32 名	3/14	保護者会総会
毎月	ハッピーバースデー、防災訓練(避難・消火)、あいさつデー(毎月 10 日)、身体測定 キッズブラザ(3・4・5才児：カワイ体育教室) お茶会(3・4・5才児)、読み聞かせ会(全才児：アスパル職員)			
隔月	サッカー教室(4・5才児)、かきかた教室(4・5才児)			
その他	巡回相談(年 2 回)、食育クッキング(5才児：みそ作り、カレー、クッキー) 新入園児面接、入園説明会、職員救急法、採用試験(年 4 回)			

令和6年度 職員出張・研修実績報告

	月 日	研 修 会 名	開催地	出席者	内 容
1	4/20	掛川小笠保育士会・総会	掛川	11名	まなざしが保育を高める
2	5/15	西保連総会・所長研修会	浜松	園長	不適切保育に対するリスクマネジメント
3	5/14	掛川小笠保育士会・給食研修会	掛川	大松	学校給食の役割と家庭における食育
4	6/29	乳幼児保健会・講演会	掛川	園長・松下・鈴木	怒るな 威張るな 挨拶を大切に
5	5/28	県保育士会・総会	清水	北川	次世代の保育のかたち
6	5/30	スクラム研究会		沖み	年長児～主体的な遊びを通して基礎の育成
7	6/21	県保連・総会及び施設長研修会	静岡	園長	子ども・子育て・保育をワクワクさせよう 他
8	7/27	掛川小笠保育士会・療育講演会	掛川	原田・松下	
9	7/16～18	キャリアアップ研修会	静岡	荒木	乳児保育
10	7/11	リーダーセミナー	浜松	福代	子どもの姿をとらえ物的環境から子どもが遊び込む環境を作る
11	7/13	災害対策講習会	本園	全職員	子どもも保育者も守る減災教育
12	7/31～8/2	キャリアアップ研修会	沼津	今坂	幼児保育
13	8/1	スクラム合同研究会	市役所	福代	小学校との接続の具体化
14	6/5～7	救命救急講習会	本園にて	全員	消防署指導による救命救急
15	8/30	就学前健診の事前打合せ	市役所	福代	市内小学校の就学前健診について
16	9/4～6	キャリアアップ研修会	浜松	沖め	障害児保育
17	9/21	掛川小笠保育士会・研究発表	掛川	11名	みなみこども園～子ども食堂および学習支援の開
18	9/25～27	キャリアアップ研修会	沼津	沖め	保護者支援・子育て支援
19	10/23～25	キャリアアップ研修会	浜松	北川	保健衛生・安全対策
20	10/28～29	主任保育士研修会	浜松	沖み	職員間の関係づくり 他
21	10/30～11/	キャリアアップ研修会	静岡	今坂	食育・アレルギー対応
22	11/6	退職共済説明会	静岡	沖け	新システム導入について
23	11/21	民間園長研修会	焼津	園長	保育の先につながるもの 他
24	12/5	スクラム推進委員会	市役所	園長	子どもたちの状況と来年度の主要行事につい
25	12/9～11	キャリアアップ研修会	静岡	沖み	マネジメント
26	12/20	県保連・施設長研修会	静岡	園長	園の組織づくり 架け橋プログラム
27	1/15	給食関係者研修会	磐田	西島	
28	1/27	スクラムスクールプラン推進委員会	市役所	園長	ありがとうで心つながろう～一年の振り返り
29	2/1	掛川小笠保育士会・保育のつどい	掛川	12名	ケロポンズ～歌あそび
30	10～12月	キャリアアップ研修会eラーニング	本園にて	西島	食育・アレルギー対応
31		キャリアアップ研修会eラーニング	本園にて	松下	幼児保育
32		キャリアアップ研修会eラーニング	本園にて	原田	乳児保育
市内 研修 会・ 連絡 会	★高松地区 ・青少年健全育成地区懇談会 園長 ★御社協ふれあい広場 打合せ会(年数回) ★掛川小笠保育士会 ・グループ研修会(年4回) 松下 ・理事会(年4回) 沖け ★スクラムスクール運営協議会 園長・保護者会長 ★子ども子育て会議 園長・保護者会副会長			★児童相談連絡会 6年度は参加なし ★個性伸長支援教育コーディネーター研(年2回) 沖け ★食育連絡会(年数回) 井口 ★園小連絡会(各小学校ごと年2回) 沖み・福代 ★市内園長会(毎月) 園長	

令和6年度 園児の事故（受診）報告

事故件数 0 件

事故発生の時期と年齢

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
0 才児												
1 才児												
2 才児												
3 才児												
4 才児												
5 才児												

発生時刻

～8:15 (早番)	8:15～ 9:00	9:00～ 10:00	10:00～ 11:30	11:30～ 12:30	12:30～ 14:30	14:30～ 16:00	16:00～ 16:45	16:45～ (遅番)

怪我の部位と症状

	脱臼	打撲	骨折	虫さされ	内出血	その他
口腔内						
顔						
足						
腕						

事故の状況や原因となったもの

- ・今年度は、受診するまでに至った事故は無かったが、熱中症を疑うケースがあった。
ここ数年は、暑さが大変厳しく、5月あたりから配慮が必要となる。温度湿度の管理や、こまめな水分補給や休息、活動の工夫をし、未然に防いでいけるよう子どもの様子を良く観察することが必要である。

令和6年度（4～3月）育児相談記録集計

相談件数 （ 259 件）

クラス	健康・生活											社会性		家庭		その他	特記			合計
	食事	睡眠	排泄	着脱	病気	性癖	その他	発達				友達関係	遊び	経済関係	家族関係					
								言葉	身体	知能	情緒									
こがめ	7	0	0	1	2	0	6	0	1	0	3	0	0	0	1	1	13	0	1	22
こりす	16	4	1	0	0	0	5	2	1	1	10	1	2	0	0	6	5	0	11	49
こじか	14	9	2	0	8	1	7	2	3	0	14	5	0	0	2	10	8	0	35	77
こぐま	7	1	6	0	0	2	0	1	0	0	18	9	2	0	0	0	22	0	2	46
ことら	1	1	0	0	1	0	5	2	0	0	2	8	1	0	0	3	11	0	1	24
きりん	3	2	0	0	0	0	3	5	0	0	16	10	0	0	1	1	21	1	3	41
合計	48	17	9	1	11	3	26	12	5	1	63	33	5	0	4	21	80	1	53	259

令和6年度 園内研修 『保育者のスキルアップ』

テーマ	『保育者のスキルアップ』
ねらい	・ 様々な保育現場を経験しながら、子どもの理解を深める。 ・ 自分の保育を振り返るきっかけとする。 ・ 各保育現場での悩みや困り感を共有し、共に試行錯誤する機会とする。 ・ いろいろな人の保育の中から、温かい声掛けや関わり、保育者の立ち振る舞い、保育展開等を学び、自身の保育に活かし幅を広げる。 ・ お互いにアドバイスしたり、フォローしたりし、園全体の質向上に繋げていく。
内容	・ 絵本の読み聞かせ ・ 保育参加または保育見学
実践方法	【絵本の読み聞かせ】 ・ 月に数回、水曜日15:45～16:00 担当クラス外で保育実践する（読み聞かせ～帰りの会） ・ 1回につき数名交代して行う。 ・ そのクラスに合った導入や絵本を事前に選び考えておく。 【保育参加または保育見学】 ・ 学びたいポイントを明確にした上で研修に取り組む。 ・ 研修後は、レポートにまとめ後日、提出・発表報告する。
対象者	絵本の読み聞かせ（各クラス担当、園長、副園長、その他） 保育参加または保育見学（各クラス担当＊非常勤含む）

令和6年度 園内研修（参加・見学研修）実施表

11月	11月18日～22日	時間帯・組	発表会ホール練習～活動前・こじか
		研修者	沖め、松下さ、鈴木（沖み）
		フォロー	
		学びたいポイント	- 子どもへの関わり方 - 発表会に向けての活動の進め方
1月	1月28日	時間帯・組	午前・こぐま
		研修者	鈴木
		フォロー	岩倉
		学びたいポイント	- 片付けや活動の切り替わる時の声掛け - 保育者の環境づくりや、それによる遊びの広がり
1月	1月23日	時間帯・組	午前・こぐま
		研修者	松下
		フォロー	岩倉
		学びたいポイント	- 遊びの際の保育者の立ち位置 - 切り替え時の声掛けの仕方
1月	1月29日	時間帯・組	午前・きりん
		研修者	原田
		フォロー	岩倉
		学びたいポイント	- 製作の導入 - どんなものを作るのか
3月	3月4日	時間帯・組	10:00～11:00
		研修者	今坂（沖み）
		フォロー	石川
		学びたいポイント	導入と展開
3月	3月5日	時間帯・組	9:30～12:30・こぐま
		研修者	沖め
		フォロー	岩倉
		学びたいポイント	- 年齢に合った声掛け・関わり方 - 環境の提供の仕方

令和6年度 園内研修（絵本）実施表

栗林	8・21	組	ことら	9・4	組	こじか・こぐま	9・18	組	こりす	10・9	組	こじか	11・14	組	こじか・きりん
		絵本名	こぶとり		絵本名	たまごにいちやん		絵本名	おちた おちた		絵本名	ハンダ、銭湯		絵本名	おまえうまそうだな
	2・5	組	こがめ	2・19	組	きりん		組			組			組	
恵子		絵本名	ころりんばい		絵本名	しあわせのき		絵本名			絵本名			絵本名	
	7・10	組	きりん	8・28	組	こがめ	9・11	組	こりす	9・25	組	こじか・こぐま	10・23	組	こじか・きりん
		絵本名	すみっこのおぼけ		絵本名	にやあわんぶうぶう		絵本名	くださいな		絵本名	らくだ		絵本名	ナナはあまのまじょスーフ
福代	1・22	組	こがめ	2・12	組	こじか		組			組			組	
		絵本名	ひらく		絵本名	わにわにのおふろ		絵本名			絵本名			絵本名	
	7・10	組	こじか	8・21	組	こがめ	9・11	組	こぐま	10・2	組	こりす	10・23	組	こじか・こぐま
今坂		絵本名	せんたくやさんのググ		絵本名	いないいないばあ		絵本名	こぐま		絵本名	やまのおんがくか		絵本名	どうしてあめがふらないの？
	12・18	組	ことら	1・29	組	きりん		組			組			組	
		絵本名	サンタさんのてがみ		絵本名	オニのサラリーマン		絵本名			絵本名			絵本名	
石川	7・10	組	こりす	8・8	組	きりん	8・28	組	こじか	9・18	組	こがめ	10・9	組	こぐま
		絵本名	びよーん		絵本名	すだじいのなつ		絵本名	ねんどママキャンプにいったよ		絵本名	カレーライスのうた		絵本名	どうぞのいす
	12・11	組	ことら・きりん	1・22	組	きりん	1・29	組	ことら		組			組	
実可子		絵本名	ビツキのクリスマス		絵本名	ピーマンマンとかせひきキン		絵本名	おたまじゃくしの101ちゃん		絵本名			絵本名	
	8・21	組	こぐま	9・11	組	ことら	10・2	組	こがめ	12・11	組	こじか・こぐま	1・29	組	こじか
		絵本名	へんしんオバケ		絵本名	がまんのケーキ		絵本名	ぎゅっ		絵本名	フタヤマさんたらブタヤマさん		絵本名	み一つけた
正子	2・19	組	こがめ	3・5	組	ことら・きりん		組			組			組	
		絵本名	いいおへんじ		絵本名	かつばのてがみ		絵本名			絵本名			絵本名	
	7・10	組	こがめ	9・4	組	こがめ・こりす	9・18	組	こじか	10・2	組	きりん	12・18	組	こりす
めぐみ		絵本名	にらめ、あが、ぶ		絵本名	あぶぶぶ		絵本名	すっぱんぼんのすけ		絵本名	くうきのふしぎ		絵本名	サンタさん
	2・19	組	こりす	3・5	組	こじか・こぐま		組			組			組	
		絵本名	おにのパンツ		絵本名	きょうりゅう		絵本名			絵本名			絵本名	
正子	88	組	こじか	8・28	組	こりす	9・18	組	きりん	10・9	組	ことら	11・14	組	こがめ・こりす
		絵本名	のらねこぐんだんおすしや		絵本名	ぼうしをとったら		絵本名	おばけかぞくの1日		絵本名	ハロウィン		絵本名	あめあめもこもこだーれだ？
	1・22	組	ことら	2・5	組	こぐま		組			組			組	
めぐみ		絵本名	パンダどうぶつえん		絵本名	パンダどうぶつえん		絵本名			絵本名			絵本名	
	7・10	組	ことら	8・21	組	こりす	9・18	組	こぐま	10・9	組	きりん	12・11	組	こがめ・こりす
		絵本名	ねこのびーと だいきまなしいくつ		絵本名	おなまえ おしえて		絵本名	しろくまぐんのパンツ		絵本名	えほんのなかのモンスター		絵本名	いろいろジャッキ...
めぐみ	1・29	組	こぐま	2・12	組	ことら		組			組			組	
		絵本名	やさしいばけのカーレース		絵本名	三びきのやぎのがらがらどん		絵本名			絵本名			絵本名	
		絵本名			絵本名			絵本名			絵本名			絵本名	

令和6年度 園内研修（絵本）実施表

彩花	8・21	組 絵本名	きりん へんてこたいそう	8・28	組 絵本名	こじか・こぐま いまだやい	9, 11	組 絵本名	こがめ とん・とん・とん	10・2	組 絵本名	こじか パンダせんとう	10.23	組 絵本名	こがめ・こりす のんたん おれいしょん
	1.22	組 絵本名	こりす のんたん おれいしょん	2・12	組 絵本名	こぐま もったいばあさん	2.19	組 絵本名	こじか ねずみくんのアップ		組 絵本名			組 絵本名	
	8.8	組 絵本名	こぐま へんしんトンネル	8・28	組 絵本名	こじか カエルのレストラン	9・25	組 絵本名	こがめ・こりす ぼんだパン	10.9	組 絵本名	こりす コロちゃんのおさんぽ	12.18	組 絵本名	きりん ぎょうどくをさがしています
鈴木	2.5	組 絵本名	こりす タンタンとしろくまくん	2・19	組 絵本名	こぐま パンダせんそう		組 絵本名			組 絵本名			組 絵本名	
	8.8	組 絵本名	こじか バナナじけん	8・28	組 絵本名	きりん おきなかぶ	9・11	組 絵本名	こじか のりものへんとう・タンタンのハンカチ	9.25	組 絵本名	こじか やいなかばういおん	10・9	組 絵本名	こがめ・こりす あっ!
	1.22	組 絵本名	こぐま オムライスツス	2.5	組 絵本名	きりん バナナじけん		組 絵本名			組 絵本名			組 絵本名	
綾	8.21	組 絵本名	こじか のりものいちいちかくれんぼ	9.4	組 絵本名	こじか おむすびころりん	9.18	組 絵本名	こじか しもだはのぼる	10.2	組 絵本名	こぐま いばのねにふくまのふか	12.18	組 絵本名	こぐま ふゆのいばふゆ
	1.29	組 絵本名	こりす こりす	2・12	組 絵本名	きりん ともだちや		組 絵本名			組 絵本名			組 絵本名	
	7.10	組 絵本名	こぐま ながーくった	8.8	組 絵本名	こりす きんぎょさんとめだかさん	9.11	組 絵本名	きりん キャベツくん	10.2	組 絵本名	こじか ながーくった	11.14	組 絵本名	こじか・こぐま
北川	12.2	組 絵本名	こがめ わんにゃんぶう	2・5	組 絵本名	こじか たいへんなわすれもの	2.19	組 絵本名	こじか タイヤくん・どんないろがすき		組 絵本名			組 絵本名	
	8.8	組 絵本名	こがめ いないいないばあ	2.5	組 絵本名	こじか へんしんトンネル		組 絵本名			組 絵本名			組 絵本名	
		組 絵本名			組 絵本名			組 絵本名			組 絵本名			組 絵本名	
荒木	1.29	組 絵本名	こがめ いないいないばあ	2.12	組 絵本名	こりす どんないろがすき		組 絵本名			組 絵本名			組 絵本名	
		組 絵本名			組 絵本名			組 絵本名			組 絵本名			組 絵本名	
		組 絵本名			組 絵本名			組 絵本名			組 絵本名			組 絵本名	
酒井	2.12	組 絵本名	こがめ やうさん		組 絵本名			組 絵本名			組 絵本名			組 絵本名	
		組 絵本名			組 絵本名			組 絵本名			組 絵本名			組 絵本名	
		組 絵本名			組 絵本名			組 絵本名			組 絵本名			組 絵本名	
典子		組 絵本名			組 絵本名			組 絵本名			組 絵本名			組 絵本名	
		組 絵本名			組 絵本名			組 絵本名			組 絵本名			組 絵本名	
		組 絵本名			組 絵本名			組 絵本名			組 絵本名			組 絵本名	

令和6年度 園内研修のまとめ

テーマ『保育士のスキルアップ』

◎園内研修を通して学んだ事,感じた事,悩んだ事,自分の振り返り,反省点等

【読み聞かせ】

- ・なかなか他クラスへ行ったり、関わる機会が少ないので、クラスの様子を知れる良い機会になり、他クラス児と関わる楽しさを味わえてよかった。
- ・絵本前の導入、子どもが惹かれる読み方を学び、そこから読む前の導入を大切にしようと思えるようになった。
- ・読み聞かせに来てくれる職員の読み方や導入の仕方、登場の仕方を見て、“こんなやり方もあるんだ”と学ぶことが出来た。
- ・絵本を選ぶときは、子ども達との関わりの中でその時の成長に合わせ、興味がある物や好きな遊びなどにつなげる絵本を探し、読み聞かせ中は子どもたちの反応をよく見るよう心掛けた。
- ・子ども達と絵本の楽しさを共有できるよう、声の大きさや間の取り方、読み聞かせ前の手遊びなどもっと工夫していきたい。
- ・自分の知らない絵本がたくさんあり、見る側も読む側も自分にとって良い機会となった。
- ・職員の人数が少ない日、行事、会議などで慌ただしくなってしまう日は無理をして実施しなくても良いのではと感じた。

【見学・参加研修】※直接参加していない人は報告やしポートを見たり聞いたりして感じた事等の意見

●見学研修

- ・子ども達の声を“形”にする大切さ、声掛けは1つではない事、環境を整える事で遊び方や友達との関わりはどんどん広がっていく事を感じる事が出来た。研修を通して作る事の楽しさを知り、子ども達の遊ぶ姿を見ながら作り、そこから異年齢児交流にも繋がりがよかった。

●実践研修

- ・自分の足りない視点がわかり、アドバイスを頂いてありがたかった。
- ・自分の保育を見に来てくれたり、見に行かせて貰う事で、自分自身が保育している中で大切にしていたことがあったことに、改めて気付かされた。子どもが興味を持ったことをキャッチし遊びを広げる為にどんな環境(物的・人的)が必要なのか、自分だけでなく保育仲間ともっと共有したいと思った。保育の楽しさ、魅力、やりがいと共に働く方たちと感じられるように、日頃からお互いの保育の良さ、時には悩みも言い合える関係性を、大切にしたい。

●その他

- ・普段の早番や保育で、意識して保育を盗むことが大切だと思う。
- ・職員によって知恵も変わってくるが、つながる保育、子どもを待たせない保育を目指し、寄り添っていきたいと感じた

◎来年度はどういうことを園内研修で行ないたいと思いますか？(複数回答可)

●来年度も継続したい(5名)

- ・絵本の読み聞かせに関しては、高保で定番の研修という流れにしていけたら楽しいし、温かいと思う。
- ・今回は、見学をしたので今度は自分のクラスで実践研修出来たら、困り感も共有してどのように関わっていけばいいのかを一緒に考えたい。時間があれば保育後のカンファレンスも行きたい。
- ・一人1回だけではなく何回も研修できると良い。

●絵本だけ,見学研修だけ(1名)

●違うことをしたい(3名)

- ・歳児に合った遊び、環境の創設をしていくのも良いのではないかな。
- ・高保の基礎を共通確認できるようにする。
(目指している保育像・保護者対応・高保の良さ・園生活の過ごし方)
- ・生活空間、個々に合わせた環境、おもちゃの入れ替え、仕掛ける環境 を考え合いたい。

◎反省と考察

- ・見学・参加研修では、リーダー間で日時・助勤者を決めようとしたことにより実施可能日が見つけられず、実践開始がだいぶ遅くなってしまい、行えない人も出来てしまった。リーダー内だけで考えるのではなく早めに園長・副園長にも相談するべきだった。
- ・今年度、年間計画が難しく計画表のみとなってしまう、職員の意識も薄くなってしまったことに繋がった。今後は職員間の共通理解ができ取り組んでいけるよう年間計画を作成する。
- ・今年度は、見学・参加研修が5名・5回しか実践できなかったが、参加・見学した職員はもちろん報告を受けた職員への刺激に繋がりが良かった点もある。
- ・見学研修も実践研修も保育を客観的に見たり、見て頂いたりして、自分の保育を素直に振り返り、反省したことや見せてもらい得られたことが、自分の中に感じられたとても貴重な経験であった。子どもの事を今まで以上によく考え、声掛け、環境等を意識変えて提供する良いきっかけ、経験となった。今回、研修に直接参加できた職員はとても良い機会であった。やはり直に自分が関わる事で体感できる収穫は大きいので、報告を聞くだけになってしまった職員には上手に計画できなかったのは本当に申し訳なかった。
- ・実践していく事で学ぶこともあるので、子どもの好きなこと・様子・他の職員の保育の仕方を観察したり、常にアンテナを立てて、保育をして行く事が大切だと感じた。
- ・絵本の読み聞かせは来年度も継続したいという意見が多く、定番化していても良いのではないかなと思う。水曜日 15:45~16:00 を基本とするが、予定がある際は変更するなど臨機応変に対応していく。また、場所をホール・にこにこルーム等に変える日があっても子ども達へのワクワクに更に繋がりが良いと感じた。
- ・見学・参加研修は来年度も続けるのであれば1回だけではなく何回も研修できると良いのではないかな。しかし、今年度の研修で環境に感銘を受けた職員がいた事から、来年度取り組む案として環境についての勉強の機会にしても良いのではないかな。
- ・読み聞かせの研修で短時間だが他クラスへ行き、保育に携わる事で、様々な年齢子どもの様子を見ることが出来て、研修前よりも子どもの理解は深まったと感じる。早、遅番の時間も読み聞かせで培った事が活かされるのではないかな。
- ・読み聞かせ研修では、読んだ題名を記入していない職員がいた。今後の大事な参考にもしていきたいので、リーダーの声掛けをしていく事はもちろん、実践した職員の意識も変えていく必要がある。
- ・普段から直属の主任と連絡を取り合う姿が多く見られ、随分悩みなどの早期対処が出来ているのではないかなと感じ、それが、園全体の質向上に繋がっているのではないかな。
- ・園内研修の取り組み方として、“自分のスキルアップ研修”ということのを忘れず、チームで保育、研修を進めていく事が出来るよう、一人ひとりが率先して動いたり、意見を出し合えるよう心掛けていきたい。

苦情処理委員会 <第三者委員> 浅井義幸、小川佳孝、松下美明
 <意見要望等の受付担当者> 沖恵子
 <意見要望等の相談解決責任者> 栗林絹代

1. 受付期間

令和 6年 4月～ 6月 6件
 令和 6年 7月～ 9月 2件
 令和 6年10月～12月 3件（1件個人的要望のため非公表）
 令和 7年 1月～ 3月 3件

2. 園内苦情処理委員会

第1回 令和 6年 7月25日（木）※書面報告
 第2回 令和 6年10月25日（金）※書面報告
 第3回 令和 7年 1月27日（月）※書面報告
 第4回 令和 7年 5月27日（火）

3. 苦情及び要望の内容と回答

時期	要望者	内 容	回 答（ 対 応 ）
4 月		苦情・要望なし	
5 月	3才児両親	親子バス遠足について、4月の保護者会総会時に年間予定が配布されたため、それを参考に家庭行事を計画したが、遠足の日程が変更となり重なってしまった。確実にした上で保護者に知らせて欲しい。	担当からと、後日は園長から、日程変更になってしまったことを丁寧に説明しお詫びした。 遠足に参加できなくなってしまった本児と保護者の思いに寄り添って対応した。
	3才児両親	保護者会役員決めについて、今回から役員経験の有無に関係なくその年毎に役員を決めるように変わったが、クラスの保護者の中で役員をやらない家庭があるのは不公平ではないかと感じる。	担当は、両親の思いをじっくり聞いて対応し、後日 園長と面談する。家庭数の減少など、変更にあたっての経緯をお伝えすると納得してくれた。
	2才児母 2才児母	今回、親子バス遠足の場所が“豊橋のんほいパーク”だったが、2才児にはバスの時間が長く遠かった。	遠足の場所は、保護者会役員会で協議し決めたことを伝えた上で、来年度の検討時に参考にさせていただく事を約束した。
	5才児母	就学の準備として、ハンカチ&ティッシュの持参を早めに始め、習慣づけていきたい。	例年は、1月頃から持参を開始するが、秋頃から早めに開始することを伝えた。
	5才児母	姉妹園のやまもも保育園では、写真販売（アプリで購入）に、クラス担当が撮影した写真が含まれているが、単価も安いので本園でもやってくれると嬉しい。	即答せず、園長・副園長に報告し、後日のお答えとなった。 保育しながら、どの子も差異なく撮影することが難しいため、直ぐに要望にお応えすることは難しいが、検討してみますと伝えた。

6月		苦情・要望なし	
7月	1才児母	お迎えの際、熱が高めだったと伝えてもらったが、家では熱は上がりず元気だった。昨年も同じようなことがあったが、水筒の中身が全然減っていなかった。	熱中症対策のため、こまめな水分補給の声掛けと、昼には水筒の残量を確認し補充しているが、具体的に“〇回飲もうね”と声掛けしたり、コップに移して飲んだり、個々に合わせて対応していく旨を伝え、お詫びした。
8月		苦情・要望なし	
9月	5才児母	このところの登園渋りの原因として、午睡時、入眠できないことがプレッシャーになっているのかもしれない、本児をフォローして欲しいとあった。	担当としても、本児の様子が気になっており、丁寧に対応している最中の事であった。本児の口からも、同じような内容を聞いていた。しかしこの時点で保護者に伝えていなかったことを反省し、電話にてお詫びした。 午睡巡回にあたる全ての保育士に状況を確認し、眠らない子への対応や過ごし方を共通理解した。 後日、面談の時間をつくっていただき、担当・副園長がきちんとお詫びした。本児の様子について、こまめに連絡を取り合い保育していく内に、登園渋りも無くなり、保護者も安堵した様子だった。
10月	2才児母 0才児母	運動会の際、園児以外の兄弟は連れて来ないことになっていたが、連れて来ている人が居た。 持参している水筒のストローが、帰宅後外れている時があるが、きちんと水分補給できているのか心配。	運動会当日、そのお宅には園長よりご理解いただくようお願いしたが、直ぐにはどうすることもできない状況だったようで、結果的に容認してしまったこととお詫びした。 園生活の中で、ストローが外れるような衝撃（投げる落とす）は無いが、水分補給の際、ストローが外れていないか、しっかり吸えているか確認するよう伝えお詫びした。
11月	4才児母	担当との面談にて。友達に殴られたり、叩かれたりしていると、同じ子の名前が出てくるので心配している。また、他の児に“仲間に入れて”と言ったら断られた。更に別の児に声を掛けたら“〇〇ちゃんにチビと言ってきて”と言われ辛かった。と家庭で話すので、詳しく説明して欲しい。	担当として、これらの状況は把握できていなかったためお詫びした。今後は、子どもたちの様子を良く観察したり見守ったりしていくと共に、本児にも何かあった時には直ぐに教えてねと伝え、より関係性を深めていくよう努めた。全職員にも協力を求めた。 園長・副園長に報告の際には必ずアドバイスをもらい、友達との関わりについて丁寧に対応するよう心掛けた。
12月		苦情・要望なし	
1月		苦情・要望なし	

2月	2才児母	短時間保育に移行した家庭に、利用時間を過ぎてしまっていることの説明とお願いをした際のこと、他の短時間保育の家庭が時間内で記入されていると、不満の声があった。	園長が直接対応。職員室の職員が確認し声掛けしていることを伝えた。 ルールを守っていただけるよう、誰の目にも触れるような表示に変更して対応した。
	4才児母	友達関係について。 友達に頭を押され、机に顔面をぶつけたという報告を受けたが、相手の保護者からは何の連絡もない。また“間違えてやっちゃった”と聞いたがそれはおかしい。“ふざけてやってしまった”のなら分かるのだが…。	直ぐに、主任・園長に報告。トラブルの際、状況確認の仕方や、保護者への伝え方についてアドバイスをもらい、再度保護者に声をかけて対応が至らなかったことをお詫びした。 該当児の保護者に、連絡を入れてもらうようお願いすると、LINEを入れてくれたとのこと。 再度、これまでの経緯を説明しお詫びした。
3月	4才児母	友達関係について。 今回の件について、いろいろ状況を伝えてくださりありがとうございました。どのように対応し、どういう経過であるか、その後の様子も分かる方が嬉しいです、とのことだった。	友達と思いの行き違いで、本児が該当児の言葉遣いにショックを受けている場面に遭遇した主任保育士が対応。保護者へも状況説明を行った。 夕方の出来事であったため、子どもたちに向けてどんなことを伝えたのか、話し合ったのか、該当児の保護者への対応も含め、主任保育士が電話で丁寧に説明をした。 友達との関わりは、成長しているからこそその悩みであり、子どもはもちろん、保護者の気持ちにも寄り添い、丁寧に対応していくことの大切さを痛感し、振り返りやアドバイスを全職員で共有した。

令和 6 年度

やまもも保育園・事業報告

令和6年度 歳児・月別在籍児数

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計	途中入園	退園
4月	2	20	23	25	26	26	122		
5月	3	20	23	25	26	27	124	0歳1人 5歳1人	
6月	4	22	23	25	26	27	127	0歳1人 1歳2人	
7月	5	22	23	25	26	27	128	0歳1人	
8月	6	22	23	25	25	27	128	0歳1人	4歳1人
9月	7	21	23	25	25	27	128	0歳1人	1歳1人
10月	8	21	23	25	25	27	129	0歳1人	
11月	8	20	23	25	25	27	128		1歳1人
12月	8	20	23	25	25	27	128		
1月	8	19	23	25	25	27	127		1歳1人
2月	8	20	23	25	25	27	128	1歳1人	
3月	8	20	23	25	25	27	128		
計	75	247	276	300	304	323	1525	9	4

土曜保育実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
回数	4	4	5	4	5	4	4	4	4	4	4	4	50
利用数	13	14	23	19	18	7	14	19	14	14	20	13	188

延長保育利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
朝	1	19	24	28	30	67	96	81	48	54	40	52	540
夕	33	24	20	28	35	65	13	12	17	18	32	15	312
合計	34	43	44	56	65	132	109	93	65	72	72	67	852

リフレッシュ保育利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
4時間未満	0	2	3	6	4	3	7	5	3	0	0	1	13
4時間以上	0	0	0	1	2	4	2	0	0	3	3	0	9
合計	0	2	3	7	6	7	9	5	3	3	3	1	22

令和6年度 やまもも保育園行事報告

月日	園児の行事	参加人数	月日	保護者会の行事
4/1	入園進級おめでとうの会	親子 95 組	4/13	第 1 回保護者会役員会
5/2	子どもの日お楽しみ会	園児 124 名	4/19	保護者会総会
5/9	幼年消防結成式	園児 27 名		
5/11	家庭訪問	園児 124 名		
5/22	親子ふれあい遠足（日本平）	園児 76 名+保護者	5/	保護者会費集金
5/24	内科検診	園児 124 組	5/25	第 1 回保護者会園内整備
6/6	歯科検診	園児 124 名		
6/8	第 1 回親子ふれあい活動	園児 65+保護者		
6/20	プール開き	園児 109 名		
7/5	七夕お楽しみ会	園児 119 名	7/20	第 2 回保護者会役員会
7/20	地区センター夏まつり	園児 40 名		
8/2.27	すこやか健診	4 歳児 22 名		
8/7.8	夏祭り	園児 128 名		保護者会役員協力
9/6	プール納め	園児 128 名	9/2	第 2 回園内整備
9/3	総合防災訓練・園児引き渡し訓練	園児 119 名		
10/5	市社協ふれあい広場作品展示	園児 129 名		
10/18	やまもも親子運動会（未満児）	園児 48 名+保護者		保護者会役員協力
10/19	やまもも親子運動会（以上児）	園児 75 名+保護者		保護者会役員協力
10/25	内科検診	園児 121 名	10/30	第 3 回保護者会役員会資料配布
11/2	第 2 回親子ふれあい活動	中止		
11/7	ジュビロ巡回サッカー教室	5 歳児 26 名		
11/11	めだかの贈呈式	5 歳児 23 名		
11/12	未満児祖父母参観	未満児 48 名+保護者		
12/6	やまもも生活発表会（未満児）	園児 51 名+保護者		保護者会役員協力
12/14	やまもも生活発表会（以上児）	園児 77 名+保護者		保護者会役員協力
12/24	クリスマスお誕生会	園児 124 名		保護者会役員協力
1/15	どんど焼き	園児 111 名	1/18	第 4 回保護者会役員会
1/20	人権教室	5 歳児 27 名		保護者会役員協力
1/29	以上児祖父母参観	以上児 67 名+保護者		
2/3	豆まき会	園児 124 名		保護者会役員協力
2/21	卒園記念バス遠足（サファリ）	5 歳児 27 名		
2/26	交通教室	4.5 歳児 49 名		
2/28	かけっこ納め	園児 125 名	3/7	保護者会総会・新役員選出
3/3	ひな祭りお楽しみ会	園児 120 名		
3/15	卒園式	5 歳児 26 名		
毎月	・防災訓練（地震・火災 内 1 回は消防署指導） ・誕生会 ・身体測定 ・キッズ体操（月 2 回）カワイ体育教室指導の運動遊び ・読み聞かせ会（全歳児 アスパル職員による） ・スクラムあいさつデー（毎月 10 日） ・かきかた教室（5 歳児）			
隔月	・サッカー教室（4・5 歳児） ・かきかた教室（4 歳児）			
その他	・個人面談 ・懇談会 ・巡回相談（年 2 回） ・新入園児面接 ・入園説明会 ・職員救急法			

令和6年度 職員外部研修実績報告

	月日	研修会名	開催地	出席者	内 容
1	4/4	小笠地区乳幼児保健会理事会	掛川市	松林	
2	4/20	掛川小笠保育士会総会	掛川市	13名	まなざしが保育の質を高める
3	5/14	掛川小笠保育士会理事会・給食研修会	掛川市	藤田・菅沼	学校教育の役割と家庭における食育
4	5/15	県保連西部支部総会	浜松市	松林	不適切な保育など
5	5/22	熱中症対策アンバサダー講座	Zoom 研修	相澤	熱中症について知る
6	5/22	スクラムスクール運営協議会	御前崎市	松林	ありがとうという言葉を子ども達へ伝える
7	5/28	静岡県保育士会総会	清水市	川越	次世代の保育の形保育の未来を探る
8	5/30	スクラム合同研修会	御前崎市	平松	御前崎こども園公開保育
9	6/14	静岡県保育士保育教諭研修会	静岡市	揖斐	子どもの思いをくみ取る
10	6/18	県保連連合会西部支部中堅職員研修会	浜松市	温井	叱る依存
11	6/19	日本幼年教育研究会	菊川市	山下	実技 たいそうやっほーなど
12	6/21	静岡県保連連合会総会並びに所長研修会	静岡市	川越	子ども子育て保育をワクワクさせよう
13	6/27	こども子育て会議	御前崎市	松林	
14	6/29	乳幼児保健会総会	掛川市	3名	理解から生まれる子どもの幸せ
15	7/11	リーダーセミナー	浜松市	岡本	子ども、保育者、組織が共に育つために
16	7/16-18	キャリアアップ「乳児保育」	浜松市	平松・矢部	乳児保育の意義
17	7/31-8/2	キャリアアップ「幼児保育」	沼津市	相澤	幼児教育の意義
18	7/29	みなみめばえ療育講演会	掛川市	4名	一人一人が大切にされるインクルーシブ保育
19	8/1	スクラム合同研修会	御前崎市	3名	9年間の学びのつながりを考える 等
20	9/4-6	キャリアアップ「障害児保育」	浜松市	水野	障害の受容
21	9/21	掛川小笠保育士会研究発表	掛川市	9名	こども園を中心とした地域のコミュニティ
22	9/25-27	キャリアアップ「保護者支援」	沼津市	川越	保護者支援の定義
23	10/4	子ども子育て会議	御前崎市	松林	
24	10/28, 29	主任保育士県保育士会リーダー研修会	浜松市	平松	職場間の人間関係を良好に保つ為の人材育成
25	11/6	共済会退職手当説明会		安西	退職手当について
26	11/9	小笠地区乳幼児保健会	掛川市	相澤・川村	乳幼児の救急法
27	11/9	保育現場における感染症について	浜松市	三浦	コロナ第1～8次までのワクチン接種率
28	11/20, 21	施設長研修会	静岡市	松林	
29	12/4	保育士保育教諭研修会	清水市	揖斐	インクルーシブ保育における子ども同士の関わり
30	12/20	施設長研修会	静岡市	藤田	
31	1/15	保育所等給食関係者研修会		松本	
32	1/23	静岡県歯科公衆衛生研修会	オンライン	相澤	幼児の口腔機能の診断
33	1/31	第64回静岡県保育研究大会	沼津市	高乗	地域の子育て家庭への支援の充実に向けて
34	2/1	保育のつどい	掛川市	11名	ケロポンズ ハローあそびうた
35					
会 他		★市社協理事会（松林） ★掛川小笠保育士会 ・グループ研修会（山下）4回 ★スクラムスクール運営協議会（松林・保護者会会長）		★個性伸長支援教育コーディネーター研修会（藤田） ★食育連絡会（松本・植原） ★園・小連絡会（水野） ★市内園長会（松林）	

令和6年度 園児事故報告

事故件数9件

事故発生の時期と年齢

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0才児												
1才児						⑤						⑨
2才児			①									
3才児			②		③							
4才児										⑦		⑧
5才児					④	⑥						

発生時刻

～8:15 (早番)	8:15～ 9:00	9:00～ 10:00	10:00～ 11:30	11:30～ 12:30	12:30～ 14:30	14:30～ 16:00	16:00～ 16:45	16:45～ (遅番)
		⑤⑧	①③		④	⑦	⑨	②

※⑥は不明

怪我の部位と症状

	脱臼	傷	打撲	ひび	虫刺され	異物
口腔内						
歯			④⑥⑦			
顔		③⑤				
手・腕	⑧⑨		①	②		
足						
目						
胸・腹						

事故原因となったもの

- ①ソフトボールが左腕に当たる（2才児：打撲）
ボールは柔らかく使用には問題なし。当たった時に腕をひねったと思われる。
- ②大きな固いブロックを積んで遊んでいて、床についた手に当たる（3才児：ひび）
このブロックで骨にひびが入ることは想定外だった。
- ③前方不注意で他児とぶつかる（3才児：切創）
4日前に家で受傷して縫合中だった。
- ④乳歯がぐらつき暗紫色になった（5才児：歯髄損傷）
牛乳瓶のふたを歯で開けようとした。
- ⑤保育室テーブルの縁にぶつかる（1才児：切創）
テーブルの前に腰かけていたが不安定だった。
- ⑥帰宅後に歯の痛みを訴えた（5才児：打撲）
保育中は痛みを訴えず原因不明。
- ⑦前方不注意で他児とぶつかる（4才児：打撲）
前をよく見て歩くように指導が必要である。
- ⑧他児に引っ張られる（4才児：肘内障）
友達の腕を強く引っ張らないように指導が必要である。
- ⑨室内のジャングルジムから出られず職員が助ける（1才児：肘内障）
職員も子どもの手を引く時には注意が必要である。

令和6年度（4～3月）育児相談記録集計

相談件数（ 446 ）件

クラス	健康・生活										社会性			家庭		特記				
	食事	睡眠	排泄	着脱	病気	性癖	その他	発達				友達 関係	遊び	経済 関係	家族 関係	その他	口頭	電話	ノート	合計
								言葉	身体	知能	情緒									
いちご	43	4	4	1	22	3	8	0	2	0	6	7	1	0	0	22	87	1	35	123
こみかん	1	1	0	0	2	3	17	0	2	0	5	0	0	0	2	31	51	8	5	64
みかん	1	1	2	0	1	1	0	0	1	0	4	2	0	0	0	0	9	0	4	13
すいか	21	13	20	1	24	3	26	5	0	0	18	2	4	0	0	5	15	0	127	142
めろん	0	0	9	0	0	0	0	0	2	1	0	2	0	0	0	0	14	0	0	14
かえで1	1	0	2	0	0	2	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	7	0	2	9
かえで2	0	0	2	0	0	0	0	3	0	1	1	2	0	0	0	0	8	0	1	9
いちよう	3	2	3	0	0	0	0	3	0	0	3	6	0	0	0	0	18	0	2	20
くすのき 1	1	0	0	0	0	0	5	10	1	0	7	9	0	0	0	2	34	1	0	35
くすのき 2	1	0	1	0	0	0	0	2	0	6	3	3	1	0	0	0	11	1	5	17
合 計	72	21	43	2	49	12	59	23	8	8	48	33	6	0	2	60	254	11	181	446

es 令和6年度 園内研修（未満児） 年間年間計画実施表

テーマ		ねらい		8・9月		10・11月		12・1月	
「やってみよう！」を育てよう ～保育園でたのしいな～				・定期的な話し合いの中で保育感を共有し、それぞれのスキルアップを目指す。 ・様々な遊びの経験を通し、たのしいな、やってみようの気持ちを育み、心豊かに過ごす。 ・親子でのアタッチメントの重要性を伝えるために、ホワイトボード、おたより等を利用し、家庭でも楽しんでもらえるよう働きかける。					
話し合い（領域）	食事	川村・宮本	川越・高来	0歳…「手を入れる」「足を上げる」1つ1つの動作を伝えながら行う。 「いないいないばあ」と遊びながら顔を覗き出し、個人差が大きく、月齢に合わせ、食材の進行状況も照らし合わせながら、個々に声掛け、進めてきた。近年、離乳食の進め方がわからない家庭が多い。 1歳…新入園児を中心に食べムラがある。進級児は比較的よく食べるが、白米を汁につけて食べたり、白米と混ぜる。食事に対して、意欲的な子が多いが、苦手な食材はくくめたり、量を減らし、好きなものと交互に食べたり、担当がつき一口でも食べられることを目指し、援助している。 2歳…偏食の子が多く、食に対する意欲をふくらめる工夫が大変だった。スプーンの持ち方は、上手持ち、下手持ちから、スムーズに鉛筆持ちに移行できた。		0歳…オルゴール効果あり。途中で目覚めても自分でまた眠りにつくことあり。 園から声掛けしないと、パジャマ、布団の調節ができない。遅起き、遅登園の子は、午睡時間が短い。 1歳…親にリズムに合わせて、睡眠。年齢の大きい兄弟に合わせたリズム。パーソナルスペースを作って、入眠している。 2歳…外遊びが多いと、明らかによく眠れる。背中をトントンすることが、すべての子どもに適しているわけではない。子どもの特性に応じて見守っている。		0歳…いっぱい出たことを誉め、気持ちいいねと伝える。排泄後、股をポンポン叩き、手を引いておむつ替えの場所に連れて行くとうとする子もいた。回数が多いので、肌の赤味に注意。 1歳…1歳入園児は全く排泄の意識がない所からスタート。特に第一子はその傾向あり。機嫌にも関わる。午睡中の失敗は、膀胱・脳の成長を考えると、保護者との連携を大切にする。 2歳…排泄の失敗は恥ではない事、保護者との連携を大切にする。 クラスが変わる毎に新しいトイレの環境にスムーズに慣れるようにする。	
	言葉	にんどころ さゆうりができた	ちょちちょちあわ	だんごだんごだんご		バスにのって		いちりにりさんり	
	音楽	だるまさんが	ぴよ～ん	くっついた		まねっこおやこ		きんぎょがにげた	
	身体	からだ☆ダンダン	エビカニクス	ほくたちぶどう		バナナくん体操		わお	
	絵本	パンギン体操	やさしいのおなか	もりのおふろ		体操するソウ		うずらちゃんのかくれんぼ	
工夫の活動（表現）	ダンス	ジャンボリミッキーパーカピカパーバナナくん体操	おさかな天国	ちょっとだけ体操		ニャンパラダンス		どんぐりマン	
	ダンス	ジャンボリミッキーパーカピカパーバナナくん体操	おさかな天国	ちょっとだけ体操		ニャンパラダンス		どんぐりマン	
	ダンス	ジャンボリミッキーパーカピカパーバナナくん体操	おさかな天国	ちょっとだけ体操		ニャンパラダンス		どんぐりマン	

(令和6年度) 園内研修年間計画

テーマ 目の前の子どもたちを見つめ、それぞれに合った支援方法を学び、保育の質を高め合う	
ねらい ・保育者一人一人のスキルアップと職員間の共通理解を深める。 ・保育の質の向上に努める ・保護者対応を学ぶ	
内容 ⑥職員会議で、話し合いを行う ①資料集めを行う。 ②現在の子どもや保護者の実態を捉え、話し合いをもとに実践していく。 ③反省改善点について話し合う。	
6	・資料集め
7	・保護者対応について① ～子どもの発達についての伝え方を考えよう～
8	・保護者対応について② ～子どもの怪我や事故についての伝え方を考えよう～
9	・ケース会議① 各クラスの気になる子についての実態について
10	・ケース会議② 各クラスの気になる子についての実践結果
11	・ケース会議③ 各クラスの気になる子についての振り返り、反省
12	・現段階でのクラスごとの困り感について、進級・就学についての話し合い
1	
2	

(令和6年度) 園内研修年間反省

テーマ	目の前の子どもたちを見つめ、それぞれに合った支援方法を学び、保育の質を高め合う
ねらい	・保育者一人一人のスキルアップと職員間の共通理解を深める。 ・保育の質の向上に努める ・保護者対応を学ぶ
内容	⑥職員会議で、話し合いを行う ①資料集めを行う。 ②現在の子どもや保護者の実態を捉え、話し合いをもとに実践していく。 ③反省改善点について話し合う。
Q 保育者一人一人のスキルアップと職員間の共通理解を深めることができましたか？	・ケース会議では、各クラスの気になる子の特徴が違っているので、苦手な所や支援方法を職員の色々な目で見て、意見を聞くことが出来て勉強になった。 ・他クラスの様子を知り、話し合いをする事で、自分自身の保育の見直しにもつながると感じた。 ・先輩保育士からアドバイスをもらうことが出来、自分だけでは考えられない支援方法を知ることが出来て、実践に繋げていくことが出来た。 ・自分のクラスだけではなく、以上児全体としての情報交換や共通理解の場がある事で、担任だけでは見えない視点気づきもあって、今後大切にしたい方いいと感じた。
Q 保育の質の向上に努めることが出来ましたか？	
・日々の忙しさの中で、一人ひとりに会った支援を心掛けているものの、きちんと書面にしたり、じっくり考える時間を設けたりすることで、より良い支援や保育が出来るようになったので、今後も大切にしたいと良いと思った。	
・文字に書さおこすことで、自分の困り感を明確にすることができたため、そこから先輩保育士にも質問しやすくなり、保育への実践にもスムーズに繋がりがやすくなった。	
・集団生活の中で気になる子はたくさんいるが、その中の一人をピックアップして、支援方法をじっくり考えることが出来て良かった。(ケース会議)	
Q 保護者対応を学ぶことが出来ましたか？	
・保護者対応が苦手だと感じているところもあったので、先輩保育士の話を聞いたり、アドバイスをもらったりしてとても勉強になった。	
・保育雑誌等の資料の中にも、保護者対応のヒントになる内容が載っているため、今後も意識して読める機会があると良いと感じた。(例：良い事を伝えながら保護者と信頼関係を築いたうえで、深い話を持っていく等)	
・(気になる子について)園での様子等、保護者に見えなかったり伝わりにくかったりする部分については、より丁寧に伝えたり、場合によってはビデオ撮影を活用する事で、視覚からわかってもらうことが出来ると知った。	
・“子どもの年齢毎の発達段階の表”や“発達相談について”等オープンに掲示する事で、保護者にも伝わりやすくなり、担当からも話しやすくなりと思うので、今年度中に各クラスに掲示することが出来たらよかった。	

令和6年度 園内研修のまとめ

テーマ	『やってみよう！』を育てよう ～保育園ってたのしいな♡～
ねらい	◎定期的な話し合いの中で保育感を共有し、それぞれスキルアップを目指す。 ◎様々な遊びの経験を通し、たのしいな、やってみようの気持ちを育み、心豊かに過ごす。 ◎親子でのアタッチメントの重要性を伝えるために、ホワイトボード、おたより等を利用し、家庭でも楽しんでもらえるよう働きかける。
	◎定期的な話し合いの中で保育感を共有し、それぞれスキルアップを目指す。 ・各領域についての資料を探し、読み込む時間だけでも自分の収穫となった。目の前の子ども達の様子や現状を各年齢の発達を目安や保育過程と照らし合わせながら、どんな姿を目指すべきなのか、どんな援助が必要なのか知ることが出来た。 ・悩みや困り感を話し合ったり、先輩保育士からアドバイスを受けてたりしながら保育に役立てることが出来、自分の学びになった。 ・異年齢クラスの姿を聞いたりする機会となった。 ◎様々な遊びの経験を通し、たのしいな、やってみようの気持ちを育み、心豊かに過ごす。 ・わらべうた…職員間（他クラス含む）で世代の違いにより馴染みのない歌も多く、若い世代の職員、保護者に昔からの歌、わらべうたを伝承していく事の大切さを感じた。自分も口ずさみながら、楽しみながら触れ合ってた。楽しめた。 ・絵本…季節や行事に合った内容の絵本を選んだことで、“今月の歌”や園の行事とつながり、より楽しめた。実際に保育者が読み聞かせることで、絵本そのものに興味を持ったり、友達と一緒に読む機会も増えた。また、発語を促したり、語彙力、想像力も養うこともできた。 ・ダンス…体操、ダンスが好きな子が多く、子どもの好きな音楽を取り入れたことで、一年を通して楽しく行えた。また、クラスカラーのポンポンを用意したりし、子どもの興味をひき、楽しむことができた。 ・指先や体を使うもの等、遊びながら生活につなげて楽しめる環境設定を考えていけばよかった。（ぼたんかけ、せんたくばさみ、ビジーボード等） ◎親子でのアタッチメントの重要性を伝えるために、ホワイトボード、おたより等を利用し、家庭でも楽しんでもらえるよう働きかける。 ・毎月のおたよりやホワイトボードを通して、各クラスのふれあい活動（わらべうた・絵本・ダンス）を保護者へ紹介したが、文章だけでは伝わりづらく、あまり浸透しなかった。知らなかった歌やダンスを知ることが出来たと、ごきげんノートや口頭で感想を伝えて下さる方もいた。 ・興味を持ってもらうために行事にリンクさせた内容にしたり、実物を保護者の目の届くところに掲示したり、送迎の際に伝えたりした。伝え方については工夫が必要だったと思われる。
まとめと考察	今年度は、子どもが自発的に遊びを楽しんでいける遊びの原点を、保護者も巻き込んで考えたり取り組んでいけるように、また、未満児にとっての生活の見直し、共通理解をしていくため、二本立てで園内研修を進めてきた。 経験年数に幅のある未満児クラスだったので、今回の園内研修の内容は、遊び、生活双方で勉強になったのではないかなと思う。 それぞれの保育者が、各領域に沿った内容の資料を集めることで、リーダーのみならず、保育者一人一人が意識し、考えたり、発信できたことで、責任感を持って取り組めたのではないかなと思う。 しかし、中々、資料の読み合わせや話し合い等、園内研修の時間が十分とれなかったことが反省点である。 今年度にとどまらず、各保育士が、それぞれの学年や個々に応じて、クラスの現状を踏まえながら意識して取り組んでいきたいテーマである。

令和6年度 苦情及び要望についての報告

やまもも保育園

苦情処理委員会

- ◎苦情解決責任者：松林洋子（園長）
- ◎苦情受付担当者：藤田裕子（副園長）
- ◎第三者委員 浅井義幸（地域の福祉関係者）
小川佳孝（法人監事）
松下美明（法人監事）

1. 受付期間

令和6年4月～6月	2件
令和6年7月～9月	8件
令和6年10月～12月	1件
令和7年1月～3月	8件

2. 園内苦情処理委員会

- 第1回 令和6年 7月25日（木）※書面報告
- 第2回 令和6年10月25日（金）※書面報告
- 第3回 令和7年 1月27日（月）※書面報告
- 第4回 令和7年 5月27日（水）

3. 苦情及び要望の内容と回答

時期	要望者	内 容	回 答（ 対 応 ）
4 月	3 歳児 母	・帰宅し水筒を洗おうとしたら小石が入っていた。水筒の中身を園で確認して欲しい。	・おやつをテラスで食べた日であった。途中何度も外へ遊びに行ってしまう姿があり、その時に入れてしまったのかもしれない。気付かなかった事に対し謝罪し、午睡中と帰りの支度の際に担当が水筒の中身の確認をするようにする事を伝えた。
6 月	2 歳児 父	・激しく嘔吐したので様子を伝え、できるだけ早めの迎えを要請したが仕事の都合がつかず迎えが少し遅くなってしまった。帰る際に担当保育士から母親に「激しく吐いて苦しそうだったし他の子にも迷惑（感染が広がる事も含み）になるので迎えに来て欲しかった」と伝えた事に対して母親が辛がっていると父親から電話で苦情があった。	・当日電話をいただいたのが夕方だった為担当はおらず副園長が対応、謝罪した。翌日担当と園長が改めて謝罪した。担当は本児の事が心配のあまり早く迎えに来てほしかったが伝え方が適切ではなかったと反省し心から謝罪した。迎えの要請の連絡をどう伝えたらいいかその都度担当同士で話し合い、判断に迷う場合は園長に相談する。

7 月	5 歳児 母	・ 本児が発熱した時の事。夕方の外遊びで汗をいっぱいかいた後に冷房を使用した遅番へ行くと風邪をひいてしまう。冷房の温度が低すぎるのではないかと苦情があった。	・ 毎朝戸外の温度を計測したり熱中症の測定器で測り、戸外遊びが可能か判断したり、冷房の温度が体感 28℃になるように調節していることを園長から母親に伝えた。
8 月	4 歳児 母	・ 7 月のお楽しみ会の時に業者が撮った水遊びの写真がネット公開になって見たら水着を反対に着用し、胸が見えていたと母親から苦情があった。本児は水着の背中側の大きなリボンが好きで時々後ろ前にして着用していることがあり、日々気を付けていたが、行事の慌ただしさから見逃してしまった。	・ すぐに業者に連絡し、公開を中止してもらった。母親にもその旨を伝えたが対応が納得できず市役所に相談する。改めて職員から謝罪をした。その後父親が送迎した際に父親にも謝罪が無かったと市役所に再度相談があったので職員より父親へ謝罪をした。
9 月	1 歳児 母	・ 前日に 38℃で早退し、翌日下がったからと登園する。解熱後 24 時間安静という園のきまりを伝えたと態度を変えて怒って帰ってしまった。	・ すぐに主任や園長に報告相談した。看護師から、入園のしおりでもお伝えしているとおり本園では子どもの年齢が小さい為解熱後は自宅にて 24 時間安静にして頂くことを丁寧に説明してもらったと納得できた様子だった。
10 月	3 歳児 母	・ 早番でランチルームへ行く際入室に抵抗を示すが、どうしたらいいか困っている。保育園で受け入れに配慮してほしい。	・ 玄関に立っている早番職員という事には抵抗がないので、本児の思いに寄り添い、玄関ホールでの受け入れで様子を見ることにした。
1 月	5 歳児 母 2 歳児 母	・ クラスだよりに記載されている本児の誕生日が間違っていた。修正テープで修正した物ではなく、きちんとプリントされたお便りが欲しいと要望があった。 ・ アレルギーがある為、戸外に出る時に着用する眼鏡が付属の袋ではなく、直接カバンに入っていた。大事な物なので袋に入れて返してほしいと要望があった。	・ 謝罪をして、クラス全員分に訂正したおたよりを配布した。 ・ 母親に謝罪をした。クラスにある本児のロッカーに眼鏡を入れる専用の場所を作った。担当保育士 2 名が確認し合い必ず袋に入れてお返しするようにした。

2 月	2 歳児 母	・ 個人面談時、母親より帰宅後本児の紙パンツがおしっこでパンパンになり破れていることもあるので確認して欲しいよ要望があった。	・ 母親に謝罪し遅番の部屋へ向かう前にトイレに誘ってはいたが遅番中にも紙パンツのチェックをするようにした。
	2 歳児 母	・ 今年度は保育参加の開始時期が遅かったので来年度は時期を早めてほしい。	・ 園長・副園長・主任に報告をした。来年度は 5 月より始めることにする予定。
	3 歳児 母	・ 園で怪我をした際に担当に伝えずに帰ってきて母親に伝えることがある。戸外遊びをした際は一度声を掛けてほしいと要望があった。	・ 怪我をしても泣いたり自分から訴えてくる子ばかりではないので特に外遊びの後は気を付けてみるよう職員間で申し合わせをした。
	4 歳児 父	・ 夕方アスレチック付近であそんでいる際にビールケースが本児の額に当たってしまった。帰宅後「誰かがビールケースを蹴った」と言った為父親より話があった。	・ 防犯カメラより検証し A がビールケースを 2 段重ねた時に誤って落としその場でかがんでいた本児の額にあたってしまったことが分かった。園長より事実を伝え謝罪したところ、わかっていただけた。
3 月	3 歳児 母	・ 帰宅後に「友達にふざけて叩かれて嫌だった」という話を聞いたので注意をしてほしいと母親より話があった。	・ 子ども達二人に聞き取りをして、事実を確認する。母親には謝罪と、クラスでも友達との関わり方について話をした事を伝えた。
	5 歳児 母	・ 卒園式の証書授与時、前列に座る人の体で我が子が授与する様子がよく見えず残念だったので改善して欲しいと要望があった。(なるべく撮影はせず、肉眼でじっくり見たかったが残念だったとのこと)	・ 母親には謝罪をし、来年度は改善するよう検討することを伝えた。